

チェック

家計簿を点検

9月定例会は9月4日から24日までの会期で開催し、教育委員の選任、26年度一般会計決算ほか認定7件、議案8件、意見書2件、請願1件を審議した。一般質問は2日間で12議員が登壇。最終日は議案採決。26年度一般会計決算認定ほか、意見書を慎重に審議の結果、可決された。なお、請願は全会一致で趣旨採択した。

神谷町長の行財政改革

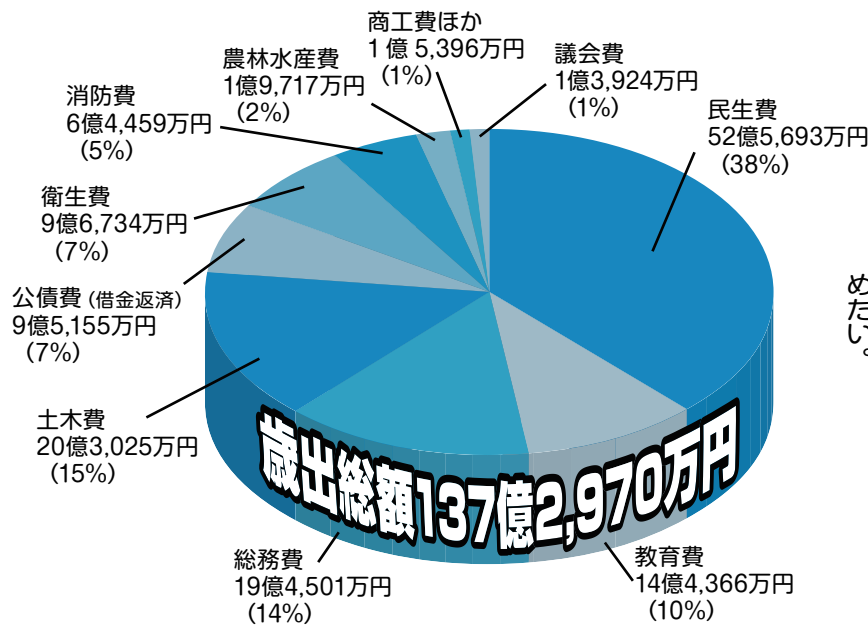
Q 決算の中で、どのように表されているか。

A 実施計画、事業評価、予算査定の中で、それぞれを精査し、歳入に見合った事業の執行であり、歳出ありきではない決算になっている。

光熱水費の増額

Q 25年度と比べ、420万円の増額の要因は。

A 新学校給食センターの電気料とガス料金の影響である。



A 洗面の給排水管の漏水が発見され、設計し直す。十分注意しながら進めたい。

Q 文化センターのトイレ改修工事を見送った理由は。

文化センタートイレ改修工事

議会費

2,769円



合計 **273,010円**
のつかいみちは...

衛生費
1万9,235円



消防費
1万2,817円

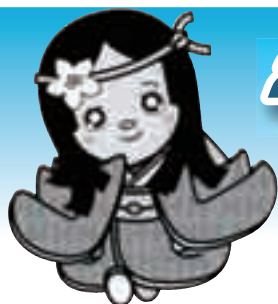


農林水産業費
3,921円



商工費ほか
3,061円





26年度一般会計決算認定

わが町の

マイナンバー制度

Q マイナンバー制度の目的は。

A 行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減される。被災者台帳の作成などに活用し、迅速な支援ができる。

Q 個人番号通知カードの再交付手数料500円の内訳は。

A 簡易書留郵便が392円、残りが通知カードの作成費等である。

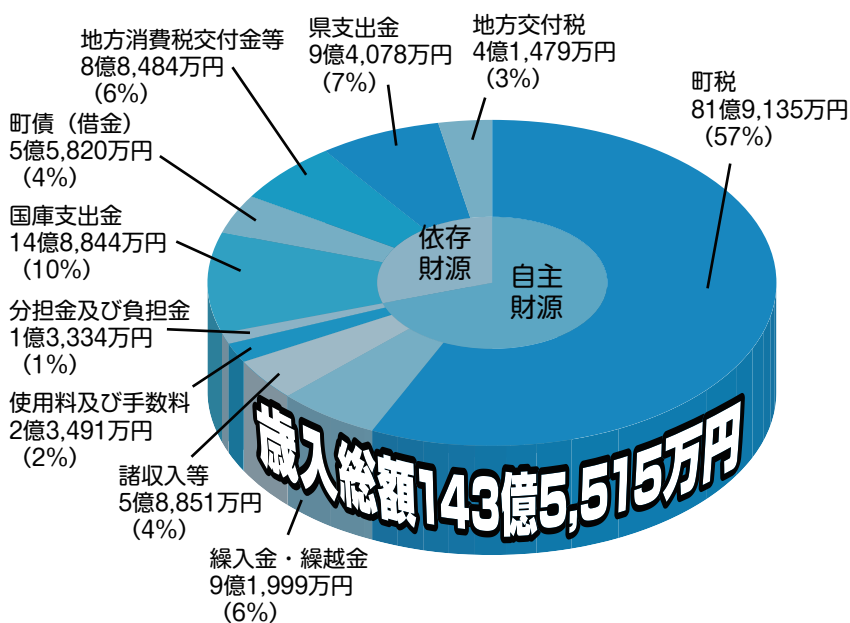
Q マイナンバー制度のセキュリティ対策は。

A 庁内にサーバーを置いてセキュリティ対策をとってきたが、現在は外部の情報センターを利用し、対策をとっている。

消費税増税の影響額

Q 下水道、水道事業会計の消費税増税の影響額は。

A 下水道は737万円
余、水道は1870万円
余であった。



民生費

10万4,532円



町民1人あたり

教育費

2万8,707円



総務費

3万8,676円



土木費

4万371円



公債費 (借金返済)

1万8,921円

